

教員詳細情報

九州看護福祉大学

| | |
|----------------------|---|
| 氏名 | 柴田 恵子 |
| 連絡先メールアドレス | megumi@kyushu-ns.ac.jp |
| 役職・職名 | 教授 |
| 所属 | 看護学科 |
| 略歴 | <p>学歴：熊本大学医療技術短期大学部看護学科卒業、佛教大学社会学部社会福祉学科卒業、熊本大学大学院法学法律学専攻修士課程修了、熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科アドミニストレーション博士課程修了、桜美林大学大学院大学アドミニストレーション研究科修了</p> <p>職歴：銀杏学園短期大学看護学科（1988年4月～1997年3月） 九州看護福祉大学設立準備財団（1997年4月～1998年3月） 九州看護福祉大学看護福祉学部看護学科（1998年4月～現在に至る）</p> |
| 取得学位 | 社会学士、法学修士、修士（大学アドミニストレーション）、博士（アドミニストレーション） |
| 担当科目 | 【学部】看護学概論、看護技術Ⅰ、看護技術Ⅱ、看護技術Ⅲ、臨床看護学総論、看護政策論、基礎看護学実習、研究方法論、卒業研究論文、生命倫理、（教職課程）看護科教育法Ⅰ、看護科教育法Ⅱ、基礎看護技術、教職実践演習【大学院】基礎看護学特論、基礎看護学演習、基礎看護学研究、看護倫理、看護政策論 |
| 専門分野 | 基礎看護学、生命倫理、看護科教育法Ⅰ・Ⅱ |
| 所属学会 | 日本看護学会、日本看護研究学会、日本看護科学学会 日本生命倫理学会、日本医学哲学倫理学会、日本法哲学会 |
| 現在の研究テーマ | 生命倫理を始めとした看護職における倫理について調査を基に研究し、専門職の倫理性の発達および促進要因を明らかにすることを目指している。 |
| 教育研究業績 （著書・学術論文等） | <p>著者：柴田恵子，ケア学の行方—J. Rawls の「正義論」を手掛かりに—，315-330：ホセ・ヨンパルト，田中成明他（編）（2003），自由と正義の法理念 三島淑臣教授古稀祝賀，成文堂．柴田恵子，ヒューマンケア入門—看護・介護・福祉を正しく理解するための基礎知識，幻冬舎．赤峰隆元・古江佳織・上妻尚子・柴田恵子，初学者のための看護学講義—学習の基礎を固め、健康な生活を助けよう，幻冬舎．学術論文：①柴田恵子（2017）：日本における看護職の専門職化—半専門的職業から専門職へ—，桜美林大学大学院大学アドミニストレーション研究科，7，45-58．②柴田恵子・川本紀久子（2017）：看護学実習における生命倫理教育内容の教材化—実習指導経験からの内容分析—，九州看護福祉大学紀要，18(1)，29-39．（JP15K11543）③柴田恵子・川本起久子（2018）：看護学生における生命倫理の学習内容と教材化—看護学生と他学科学生の比較—，日本看護研究学会雑誌，41(2)，185-195．（JP15K11543）④柴田恵子・川本起久子（2019）：看護系大学教員の実習指導における生命倫理教育—実習指導経験からの内容分析—，九州看護福祉大学紀要，20（1），03-12．（JP15K11543）⑤伊東香織・柴田恵子（2022）：看護基礎教育における批判的思考の研究動向，九州看護福祉大学紀要，22（1），53-61．</p> |
| 社会活動・社会貢献 | <p>熊本県立大学非常勤講師「ヒューマンケア論」、東海大学非常勤講師「看護学概論」 玉名市健康づくり推進協議会委員、玉名市特別職報酬等審議会委員 「学校教育における外部人材活用事業」（「令和4年度 就職氷河期世代を対象として教職に関するリカレント教育プログラム事業」・文部科学省委託事業）事業実施責任者</p> |